



# やなぎしましょう 柳島小だより

令和8年 1月9日  
茅ヶ崎市立柳島小学校  
校長 赤池 理

学校教育目標 — 21世紀を担う柳島小学校の子どもたち —  
豊かな心を持ち、意欲的にたくましく生きる子どもの育成

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいいたします。



学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。寒さは厳しかったものの、とてもおだやかなお正月だったのではないのでしょうか。冬休み前の朝会では、大掃除など家のお手伝いもしっかりと行い、気持ちよく新年を迎えましょう。というお話をしました。子どもたちの活躍ぶりはいかがでしたか？みんな、家族のためにがんばってくれたことでしょう。

さて今年は何年です。ウマと言うと、古くから前進、力強さ、自由の象徴とされてきました。加えて、馬はほぼ360度の広い視野をもっているそうです。ただやみくもに突き進むだけでなく、周囲をしっかりととらえながら的確な方向へ進むことができる馬のように、今年1年が、皆様にとって、飛躍の1年となることをお祈りいたします。

冬休み明けの朝会で、「馬の首に にんじんをぶらさげる」という言葉から、子どもたちに報酬を求めるだけではなく、自分で考えて意欲的に行動することの大切さについてもお話ししました。自ら進んで行動を起こし、成長につなげていく、そんな1年となるように支えていきたいと思えます。

## 書き初めに思いをこめて

書き初めは新年の抱負や願いを書くことで、学問の上達、心の清め、新しい年の誓いを表す意味もあるそうです。さらに、1月15日ごろの「小正月」に行われる「どんど焼き」で書き初めを火にくべて燃やすと、その煙が高く上がるほど字が上達するとも言われています。また紙に書いた願いを天に届けるという意味もあるそうです。



教室や体育館で、しっかりと筆やペンを持ち、集中して半紙や画用紙に向かっていました。当然、どれもとてもすばらしい作品が完成していました。

## 登下校時の歩き方について

昨日、2025年の交通事故死者数全国ワースト1位が神奈川県との報道がありました。うれしくない全国1位です。冬休み明け朝会では、安全担当の職員から、登下校時の歩き方についても話がありました。登下校中におしゃべりに夢中になって広がって歩いたり、すごい勢いで歩道を走ったり、縁石の上を歩いたりしている児童がいる、との連絡を受けています。中にはガードレールの外側、つまり車道側を平気で歩いている児童がいた、との連絡もありました。

ほんの少しの気のゆるみが大きな事故につながる可能性があります。ぜひ、ご家庭でも安全指導をよろしくお願いいいたします。

